

全力で取り組む姿は

とても美しい！！

校長 島津 芳久

今衣替えの季節を迎え、日差しは強いもののさわやかな空気に包まれ、まさにスポーツの秋となっています。

さて、9月21日、22日の2日間にわたって、入間西部ブロックの新人体育大会が行われ、女子バレーボール部の優勝を始めとし

て、たくさんの生徒が活躍してくれました。そして、どの会場においても全力でプレーする選手はもちろん、懸命に応援している生徒もとてもいい表情でした。全力で取り組む姿には、それだけで感動を与えてくれる素晴らしい力があります。

また、高萩北中学校では10月8日（土）に第39回体育祭を挙行政します。感染症防止に努め、コロナ禍における新しい学校行事のスタイルを追求していきます。なお、体育祭の公開は保護者の皆様のみとし、地域の皆様のご来校は控えていただきますようお願いいたします。

体育祭の目指すもの

生徒達が汗をいっぱいかき、歯を食いしばって練習している姿、本番で一生懸命がんばる姿を見ると、いつも涙が出そうになります。このような感動は、生徒達のひたむきな姿から生まれるもので、生徒と一緒に駆け回っていた担任だった頃に引き戻してくれます。

団体対抗で勝敗を競うわけですから、必ず勝者と敗者がいます。勝つことを目指して必死にがんばることは、最も大切なことです。負けた悔しさに涙が出てくるくらいに、気持ちを込めて全力でがんばって欲しいと思います。でも、もっと大事なことは、勝っても負けても全力を尽くすことです。「がんばることは素晴らしいことだ」「負けても、最後までがんばる姿はカッコいい」、そんな気持ちを生徒達にもってもらいたいと願っています。苦しくてもがんばったことを認めてもらえた生徒は、達成感を感じます。達成感自信や意欲につながります。そして、自信や達成感を持った生徒は、また次の活動で一生懸命がんばり、また達成感を持ちます。

自信→意欲→達成感→自信…というサイクルを経ることで生徒たちは成長します。

学校行事は、生徒達の心根を深くし、心の中の土を耕し、肥料を与え、成長させる絶好の機会です。当日、疲れて家へ帰った生徒に、最大限のほめ言葉をかけてください。お願いいたします。

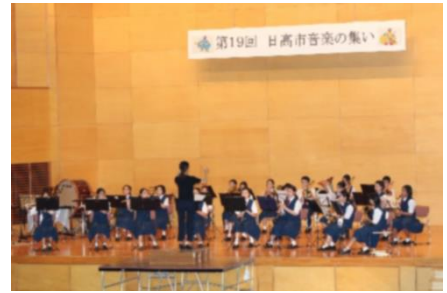


3年生の大縄練習、息もピットリ！



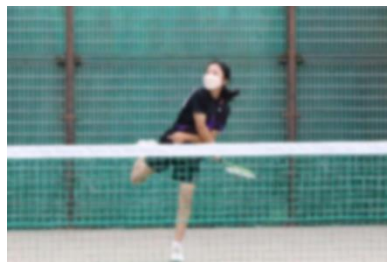
○日高市音楽の集い

9月3日（土）ひだかアリーナにおいて「日高市音楽の集い」が3年ぶりに開催されました。残念ながら、中学校3校ずつの分散開催となりましたが、美しいハーモニーを奏でてくれました。



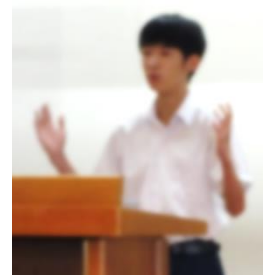
○新人体育大会

9月21・22日 飯能市、日高市の各会場において新人体育大会入間西部予選会が行われました。1，2年生による新人チームらしい初々しさが溢れていました。



○飯能・日高地区（英語）スピーチコンテスト

今年度は、出場者がスピーチを行うコンテスト形式で実施されました。高萩北中からは3年生の早坂さんが出場しました。演題は「What We Can Do」、はきはきとした素晴らしいスピーチでした。



○10月の主な行事予定

6日（木）体育祭予行	16日（日）BJの日
8日（土）第39回体育祭	17日（月）中間テスト
予備日11日、以下順延	19日（水）入間西部駅伝大会
10日（月）スポーツの日	26日（水）弁当の日
13日（木）、14日（金）	27日（木）合唱祭
陸上競技新人県大会	

※今年は奥武蔵中学校駅伝大会が開催されますので、駅伝練習が12月まで続きます。下校時間が遅くなりますが、ご協力お願いいたします。